

# CBW150AXおよびCBW151AXMについて理解する

## 目的

この記事の目的は、Cisco Business Wireless(CBW)150AXアクセスポイント(AP)および151AXMメッシュエクステンダについて詳しく理解していただくことです。CBW150AXはプライマリAPとして機能し、CBW151AXMはメッシュエクステンダです。使用される用語に慣れていない場合は、[Cisco Business:新規用語一覧](#)。

CBWメッシュネットワークの基礎を学びたい方は、以下をご覧ください。

- [シスコのビジネス:ワイヤレスメッシュネットワークへようこそ](#)

## 該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- CBW150AX | 10.2.2.0
- CBW151AXM | 10.2.2.0

## 概要

CBW150AX APおよびCBW 151AXMメッシュエクステンダは、シスコの次世代ビジネスワイヤレス製品ラインです。主な新機能/改善は、802.11ax / Wi-Fi 6の実装です。これらの新しいAPは、ネットワークの有効性を高めることによってパフォーマンスを向上させ、より多くのデバイスを管理する能力を提供します。

CBWメッシュネットワークには、機能しているCBWプライマリAP(CBW150AX)と、少なくとも1つのCBWメッシュエクステンダ(CBW151AXM)が含まれている必要があります。

CBW 15xシリーズデバイスはCBW 14x/240シリーズデバイスと互換性がなく、同じLAN上での共存はサポートされていません。

## 技術仕様

次の仕様は、CBW150AX APとCBW 151AXMの両方に適用されます。

### 認証とセキュリティ

- WiFi protected access - WPA2およびWPA3 ( WPA2-Enterprise認証を含む )
- 802.1X、RADIUS認証、許可、アカウントिंग(AAA)。

- VLANによるセグメンテーション ( 最大16 )
- 802.11rおよび802.11i
- ゲストネットワークは、ソーシャルログインアカウント ( GoogleおよびFacebook ) に対して認証することもできます。

### 関連付けられているワイヤレスクライアントの最大数

- Wi-Fi無線ごとに200、アクセスポイントごとに合計400のクライアント、またはシステム内に1000のクライアント。

### アクセスポイントの最大数

- 50
- 最大25個を推奨

### メッシュエクステンダの最大数

- 関連付けられているCisco Businessメッシュエクステンダの最大数：アクセスポイントあたり25、最大8ホップ

### サポートされるデータレート

- 802.11a:6、9、12、18、24、36、48、および54 Mbps
- 802.11b/g:1、2、5.5、6、9、11、12、18、24、36、48、54 Mbps
- 802.11nデータレート(2.4 GHz):6.5 ~ 300 Mbps(MCS0 ~ MCS15、HT 20/40)
- 802.11acデータレート(5 GHz):6.5 ~ 867 Mbps(MCS0 ~ MCS9)
- 2.4および5 GHzでの802.11axデータレート：6.5 ~ 1200 Mbps(MCS0 ~ MCS11)

### 802.11ax

- 2x2アップリンク/ダウンリンクMU-MIMO ( 2空間ストリーム )
- アップリンク/ダウンリンクOFDMA
- 目標ウェイクアップ時間(TWT)
- Basic Service Set(BSS)カラーリング
- 最大比合成(MRC)
- 802.11axビームフォーミング
- 20、40、80チャンネル
- 最大1.488 GbpsのPHYデータレート ( 5 GHzで80 MHz、2.4 GHzで20 MHz )
- パケット集約：A-MPDU ( 送受信 )、A-MSDU ( 送受信 )
- 802.11 DFS
- CSDサポート
- WPA3サポート

### 802.11ac

- 2x2のシングルユーザ/マルチユーザMIMO、2空間ストリーム、5GHzで最大867 Mbps
- 20、40、および80 MHzチャンネル
- 動的周波数選択(DFS)

## CBW150AXの追加技術仕様

### イーサネットポート

- 802.1XまたはMACによる認証のフィルタリング
- ダイナミックVLANまたはポート単位
- ローカルでスイッチングまたはトンネリングされてプライマリAPに戻るトラフィック

### システム

- 1 GB DRAM、256 MBフラッシュ
- 1 GHzクアッドコアプロセッサ

### 電源オプション

- PoEインジェクタの使用
- 802.3af/atイーサネットスイッチpoe対応のCisco Business Switchを推奨 ( CBS220/250/350シリーズ )

### 消費電力

- 8.3 W

## CBW151AXMの追加技術仕様

### イーサネットポート

- イーサネットポートなし

### システム

- 1 GB DRAM、256 MBフラッシュ
- 1 GHzクアッドコアプロセッサ

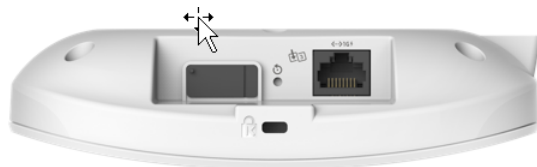
### 電源オプション

- AC電源 ( 地域固有の壁プラグ付き )

## ハードウェアについて

### CBW150AX

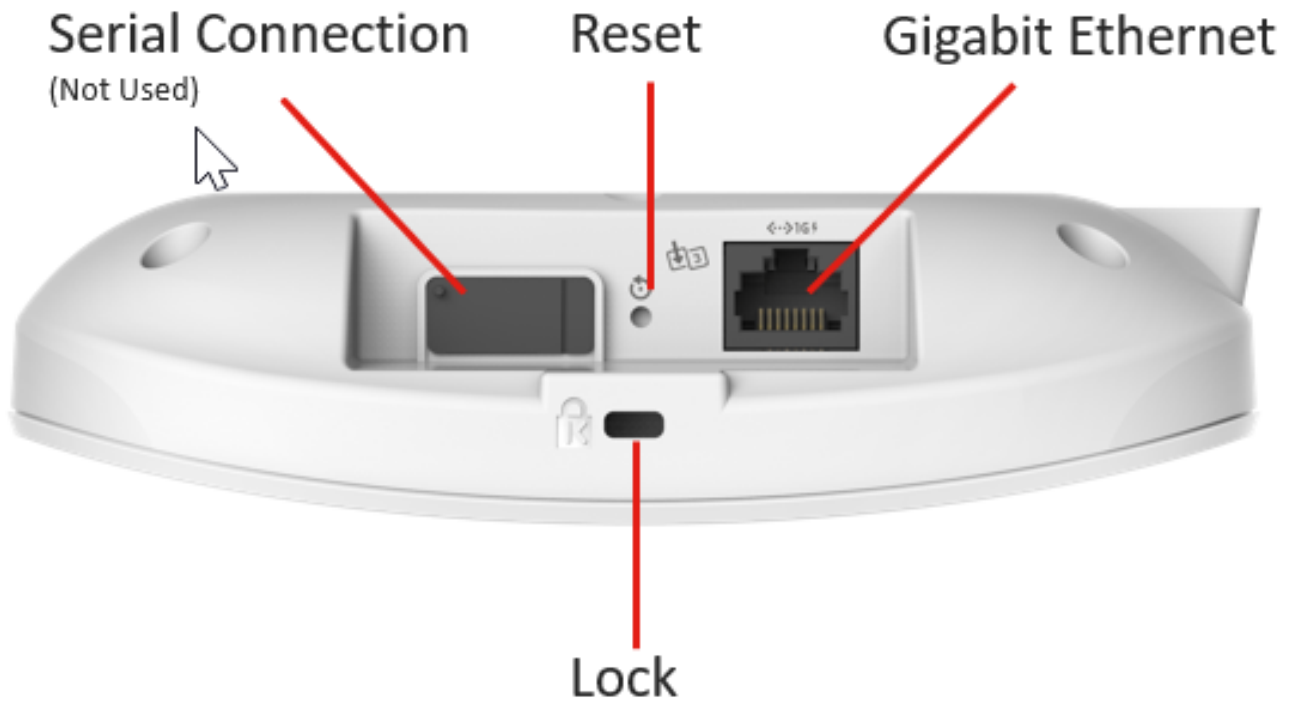
CBW150AXは、PoEによる天井マウントAPとして設計されています。このキットには、取り付け金具、イーサネットケーブル、およびPoEインジェクタが付属しています。



## CBW150AXボックスの内容

- Cisco Business 150AXアクセスポイント
- マウントキット
- イーサネット ケーブル
- クイックスタートガイド
- テクニカルサポート連絡先リスト
- Pointer Card China RoHS
- コンプライアンス情報 ( EU SKUのみ )
- PoEインジェクタ

## 製品機能



1. ステータス LED
2. PoE(Power over Ethernet) : 入力ポート (イーサネットアップリンクポート)
3. ケンジントン錠
4. シリアル接続 - 無効
5. モードボタン
6. セキュリティネジ穴
7. 取り付けブラケット

## CBW151AXM

CBW151AXMは、前世代のCBW142メッシュエクステンダに似た壁面プラグモデルのメッシュエクステンダで、ワイヤレスネットワークの範囲を拡張します。



## CBW151AXMボックスの内容

- Cisco Business 151AXMメッシュエクステンダ
- クイックスタートガイド
- テクニカルサポート連絡先リスト
- Pointer Card China RoHS
- コンプライアンス情報 ( EU SKUのみ )

## 製品機能



1. ステータス LED
2. ACプラグ ( 国によって異なります )
3. QRコード
4. 電源オン/オフボタン
5. モードボタン

6. コンソールポート ( テクニカルサポート専用 )
7. ケンジントン錠
8. 無効なポート

## 結論

これで、CBW150AX APおよびCBW151AXMメッシュエクステンダの仕様について理解が深まりました。